

総務委員会

令和4年3月7日（月）

午前9時57分～午前10時04分

議会第1会議室

【出席委員】宮崎 健委員長、富永明美副委員長、藤田佳典委員、御厨洋行委員、  
中村宏志委員、重松 徹委員、白倉和子委員、江頭弘美委員、  
黒田利人委員

【欠席委員】なし

【委員外議員】なし

【執行部出席者】なし

【案 件】

・採決・まとめについて

○宮崎委員長

はい。それでは、定刻よりも少し時間が早いですけれども、ただいまから総務委員会を開催いたします。

ただいまから、採決に入ります。まず、お伺いいたします。当委員会に付託された議案について反対意見はございますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

反対意見はないようですので、可決すべき議案については、一括して簡易採決、承認すべき議案についても、一括して簡易採決を行いたいと思いますが、御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしとのことですので、そのように採決を行います。お諮りいたします。当委員会に付託された第1号、第18号から第20号、第25号から第28号及び第30号議案について、可決することに異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。よって、第1号、第18号から第20号、第25号から第28号及び第30号議案は可決すべきものと決定をいたしました。お諮りいたします。当委員会の付託された第31号議案について、承認することに異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。よって、第31号議案は承認すべきものと決定をいたしました。以上で当委員会に付託された議案の採決を終了しました。

次に、本会議での委員長報告についてはいかがいたしましょうか。

（「一任」と呼ぶ者あり）

ありがとうございます。そしたら、正副委員長一任ということでよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

それでは後で、あとは正副委員長で調整させていただきたいと思い……。

(「ちょっといいですか」と呼ぶ者あり)

○江頭委員

あそこの体育館の空調の問題なんですけれども、この審議をする、ああいう何年かにまたがった事業じゃないですか。だからそういう、1番、なんであれ、これだけの時間をとって、もめたかっていうのは、比較ね。1番大事な部分の、そういう執行部の比較をせずにこういうぼんと出しかた、これはもう委員長報告の中で、詳細にきちっと、こういう出し方したら審議出来ないと、というようなことを強く主張をしておいていただきたいというふうに希望します。以上です。

○宮崎委員長

わかりました。ほかにございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

それでは後は正副委員長で調整をさせていただきたいと思います。ここで委員の皆様にお諮りいたします。

総務委員会の採決は終了しましたが、他の常任委員会で、予算議案が修正可決された場合、それに伴って総務委員会に付託された第13款予備費の修正が生じることがございます。このような場合、改めて皆様に集まっていただくことなく、自動的に予備費を修正する運用とすることで御了承いただければと思いますがよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしとのことですので、そのように取扱います。ただし、予備費以外の修正が必要となる場合には、再度、総務委員会を開催する場合がありますのでよろしくお願いいたします。最後に、委員会の会議録が公開されることに伴い、委員会における字句数字その他の整理についてお諮りいたします。本委員会の会議録の字句、数字その他の整理については、委員長に委任されたいと思いますが、異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしとのことですので委員長に委任することに決定しました。

それでは、先進地視察に関する協議に入りたいと思います。先進地視察のつきましては、2月28日の委員会で申しておりましたとおり、視察先と視察項目につきまして協議を行いたいと思いますが、今のところ出ておりますのが、江頭委員から、中核市についての先進地視察ということで、水戸市と甲府市が上がっております。よかったら、江頭委員どうぞ。

○江頭委員

すみません、皆さん方中核市については、私も一般質問をちょっと繰り返していますけど、今執行部のほうで、市長名でもって、所管の検討部会を立ち上げるという検討会が、もう1回目の全体的な話は出来ております。これ企画調整部の所管ですので、当然私たち

もこれ、勉強しなくちゃいけないと。今、何で水戸と甲府を挙げたかといいますと、中核市に、今一番、直近でなっているのは愛知県の一宮市です。それから、長野県の松本市あたりなのですけれども、県庁所在地ということで近い、一番こう近いところになっっているのが、水戸、甲府あたりで、すので、佐賀市の人口って見てもほとんど変わりません。そういう部分では、どちらか行って、もう1点は、大体2項目、2泊3日ですので、あと、そればかりじゃなくても構いませんので、1項目を誰かが上げてもらえればそれで、1項目はぜひとも中核市の先進地視察をしたいというふうに思いますけど、皆さん方の御賛同をよろしく願いをいたします。以上です。

○宮崎委員長

ほかに案はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

そうですね、はい。そしたら、先ほど江頭委員のほうからありましたけれども、視察先の項目については、もうちょっとここで絞るといのは、新型コロナウイルスの感染の問題もありますので、その状況を見ながら、もちろん中核市のほう今出ておりますので、それと組合せてですね、できるだけ考えてまいりたいというふうに思っております。それで、視察項目とその視察先の最後の決定については、具体的な案を検討する際に正副委員長でまた案を提示したいと思います方がよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

それではそのようにしたいと思います。以上で行政視察に関する協議を終わります。以上をもちまして、総務委員会を終了いたします。お疲れさまでした。

令和 年 月 日

総務委員長 宮 崎 健